



地方独立行政法人

北海道立総合研究機構

産業技術環境研究本部 工業試験場・ものづくり支援センター

参加
無料

3Dデジタル造形研修

製造業におけるDX化・デジタル化に際し、3Dプリンターは欠かすことのできない機器となってきています。しかし海外と比べ、日本国内ではまだ導入が進んでいないのが現状です。そこで本研修では、工業試験場での3Dプリンター活用事例の紹介・実機見学を皮切りに、樹脂と金属それぞれのプリンターにおける各造形方式の特徴や最新の活用・導入事例、3Dデータの編集方法など、わかりやすく解説する研修を実施します。今後の製品開発・研究開発に向けた情報収集や新人研修の場としてお気軽にご参加下さい。

第5回

3Dプリンターと3Dスキャナーの活用について

日時 2023年 1月26日 木 13:55 - 16:00

会場 道総研工業試験場 研修室 + オンライン配信

アクセスは裏面へ

13:30 ~ 13:55 受付

13:55 ~ 14:00 開会挨拶

14:00 ~ 15:15 セミナー①

3Dスキャナーの活用について

株式会社 K's DESIGN LAB テクニカルセールスマネージャー 兼松 将堂 氏

- ・3Dスキャナーとは？（概要、基礎知識、構造）
- ・3Dスキャナーの特徴
- ・3Dスキャナーの活用事例
- ・3Dスキャナーのデモンストレーション（リバースエンジニアリング）
- ※当日は会場にて3Dスキャナー（ハンディタイプ）によるスキャンデモを予定。

15:15 ~ 15:20 休憩

15:20 ~ 15:40 セミナー②

3Dプリンターの活用方法について

アルテック株式会社 3Dプリンタ営業課 課長 佐野 豪昭 氏

- ・3Dプリンターとは？（概要、基礎知識、構造）
- ・3Dプリンターの特徴
- ・3Dプリンターとスキャナーとの活用事例
- ・リバースエンジニアリングのサンプル紹介

15:40 ~ 16:00 講演③

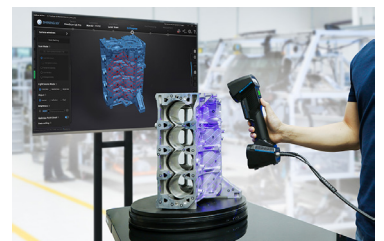
DDM (Direct Digital Manufacturing) と3Dスキャナー活用について

株式会社DDM北海道 代表取締役社長 寺山 昌史 氏

- ・DDMとは？
- ・道内における取組内容

16:00 ~

質問・相談受付



3Dプリンタと3Dスキャナーの活用について

WEBからのお申込み



左のQRコード、または下記のURLのお申し込みフォームからお申し込みください。

<https://forms.gle/bLZqPKbpTv4fx2KV9>

メールでのお申込み

件名を「3Dデジタル造形研修第5回申込」として頂き、下記の情報をメールにご記載の上、kaihatsu@hro.or.jpまでお送りください。

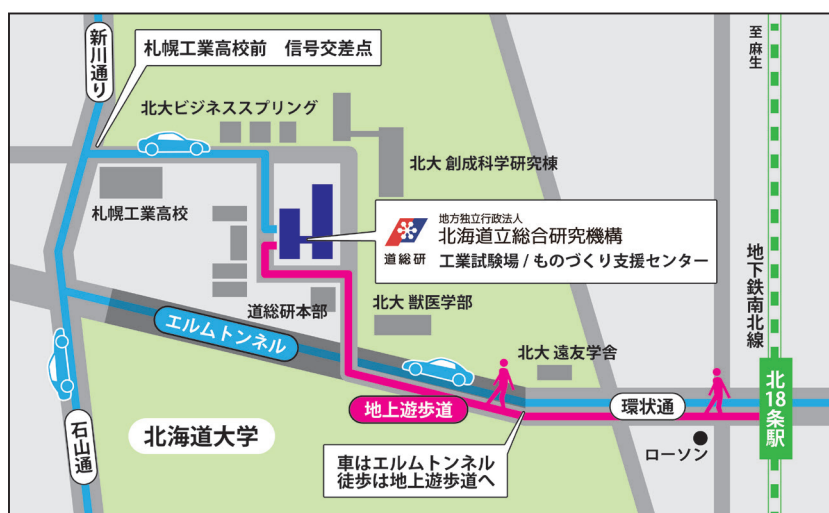
- ・貴社名 ・所在地 ・業種 ・参加者氏名（ふりがな付）
- ・参加者所属 ・ご連絡先（メールアドレス、電話番号）
- ・参加方法（来場 or オンライン）

お申込み締め切り日 : 2023年1月19日(木) まで

お問い合わせ先

地方独立行政法人 北海道立総合研究機構 産業技術環境研究本部
ものづくり支援センター（担当：井筒）
〒060-0819 札幌市北区北19条西11丁目
電話：011-747-2324（直通） / FAX：011-726-4057 / E-mail：kaihatsu@hro.or.jp

会場へのアクセス : 札幌市北区北19条西11丁目 道総研工業試験場1F 研修室



▶徒歩（約1km）

市営地下鉄南北線「北18条駅」より徒歩約15分
※エルムトンネルの上を通ります。
地上遊歩道をご利用ください。

▶車

JR「札幌駅」北口より車で約15分
※新川通の「札幌工業高校前信号交差点」からのみお入りいただけます。
※地下鉄北18条駅側から来られる場合は、**エルムトンネル**をご利用ください。

本研修は、地域活性化雇用創造プロジェクト事業の一環として実施しています。ご参加いただいた企業の皆様には、研修会終了後に雇用面での取組や、雇用実績などの調査をお願いしております。今後の取組の資質向上に役立てる目的ですので、ご協力をお願いします。

※記載していただいた個人情報は、研修・セミナー等の運営目的以外では使用いたしません。